

令和2年度 学校だより

いち・まる

北九州市立市丸小学校

第29号 令和 2年 8月21日(金)

本年度の市丸小学校みんなの合言葉「あ・そ・べ!いち・まる」

市丸小学校は、あいさつ・そうじ・べんきょうに、みんなが一つになって、一生懸命に、まあるい心と
まあるい笑顔で、仲よく力を合わせて取り組みます!

8月27日(木)給食再開

来週の木曜日から、給食が再開されます。これに伴い、6時間授業(学年によっては、5時間の日もあります。)

となりますが、前号でもお知らせしましたように、当面(現時点では、前期の間)、1コマ40分間の授業を継続する見通しです。

一昨日、教育委員会より「給食当番におけるエプロンの取扱いについて」という新たな通知が出されました。市丸小学校における具体的な方法等と併せて、以下のとおりお知らせいたします。



【コロナ 11】給食当番におけるエプロンの取扱いについて(変更)

このような標題で出された教育委員会通知の主な内容(変更点等)は次のとおりです。

- これまで給食当番用エプロンは、学校のエプロンを共用で使用し、当番終了後に家庭で洗濯した上で次の当番に渡していたが、今後、給食当番用エプロンと帽子については順次、家庭からマイエプロン、マイ帽子(バンダナ、三角巾等でも可)を持参することとする。
- なお、この変更は全学年一斉ではなく、例えば、小学校であれば高学年(5・6年)のみ先行して導入することなども可能とする。
- 洗濯については、これまでもお知らせしてきたとおり、毎日持ち帰り、洗濯したものを持ってくることを望ましい。

本通知を受け、市丸小学校においては、具体的に以下のようにしていきたいと思っております。

- ★ 上記の通知内容は、6月24日(水)の給食開始の前に、厚生労働省や北九州市専門家会議からの提言を踏まえ、北九州市教育委員会学校保健課が案として示し、その後、校長会と協議を続けてきたものです。今回、正式に通知として発出されました。
- ★ 市丸小学校では6月の段階で、「エプロンの共用を極力避ける」という趣旨を踏まえ、児童一人一人が年間を通じて同じエプロンを使用するようにして給食スタートを迎えたので、今後もその方針を継続します。(本校では、学校のエプロンが予備を含めると、全校児童分確保できたので、一人一枚ずつ割り当てることが可能。一年間同じものを使い続けるので、もはや共用ではない、と判断。帽子についても同様。)
- ★ 洗濯については、従来から「毎日持ち帰り、洗濯したものを持ってくることを望ましい」とされていますが、これについても“(理想的にはそうだが)可能ならば、可能な範囲で”とお考えください。例えば、毎日洗濯は難しくても、週の半ばで一度持ち帰り、翌日の持参が難しい場合は、その日のみマイエプロン、マイ帽子を持参する、ということも考えられます。
- ★ もちろん、家庭からのマイエプロン、マイ帽子の持参を希望される場合は、教育委員会通知どおりに毎日それを使っていたいただいても、学校のエプロンと併用していただいても構いません。市丸小学校の方針は、家庭からのマイエプロン、マイ帽子の持参を決して禁じている訳ではありませんので。
- ★ ただし、マイエプロンについては、色柄等の指定は特にありませんが、例えば胴体や下半身だけを覆う前掛け型ではなく、原則、学校のエプロンに準じた割烹着型が望ましい、とされています。それに加えて是非、自分一人で脱ぎ着できるものをお願いします。

く 各家庭のご負担の軽減と、新型コロナウイルスの感染拡大防止の両方を、バランスよく、と考えております。>